

会議（打合せ）報告書

教育長	部長	課長	所長	主任	班
会議(打合せ)の名称又は議題		平成25年度第1回白井市学校給食共同調理場運営委員会			
報告者職氏名		主査補 芳賀 学			
日時	平成25年10月3日(木) 14時00分～			場所	白井市役所3階第2会議室
出席者	萩倉 純 委員長		加藤 秀明 委員		
	青龍 良子 副委員長		山本 香緒利 委員		
	永長 徹 委員		齋藤 和博 委員		
	陣内 孝浩 委員		八木 美子 委員		
	小野 義勝 委員		川岸 梅和 委員		
	山田 敏子 委員		倉敷 まりえ 委員		
	米山教育長、田代教育部長		学校教育課 久古主査補		
	伊藤所長、芳賀主査補				
<p>(会議の概要)</p> <p>○委嘱状交付 教育長から委員に委嘱状が交付された。</p> <p>○教育長のあいさつ</p> <p>本日は、お忙しい中、学校給食共同調理場運営委員会にご出席いただきましてありがとうございます。</p> <p>委員の皆様方には、給食センターの運営に係わる重要な事項について助言を頂くことになっておりますので、様々なご意見やご要望をいただきたいと思います。</p> <p>今回議題として、消費税法の一部改正による学校給食費の改定についてを、あげさせていただきますが、賄材費や子どもたちの給食に影響があります。</p> <p>消費税の議論については、昨年の11月くらいから輸入品の物価が若干上がってきているので、こちらを加味しないと給食の献立が若干厳しいものになるのではないかと考えています。</p> <p>また、お子さんが3人、4人いるご家庭については、負担が大変になるのではないかと考えますので、トータルで皆様からの意見を頂いて反映していきたいと考えております。</p>					

現在の学校給食共同調理場は、大変古くてやっと給食を供給しているような状態で、運営委員会、教育委員会議、市の政策会議を経て市の方針が決定いたしました。

現在、基本計画を策定しているところですが、進捗状況を運営委員会で報告いたしますが、新しい学校給食共同調理場の建設に向けて今現在わかっている情報を皆様に提供いたします。

建設場所はまだ未定ですが、事業手法の選定をするために委託を考えております。そちらも検討していかなければならず、公設でやるのかPFIでやるのか管理運営を任せられる形でどちらが子供たちにとって有意義なものになるのか検討していきたいと考えております。

ぜひ皆様の意見を教育委員会議で決定したのち、市の総合計画、予算案に計上していくそのようなスケジュールで各事業進めております。

皆様の意見が、計画案、予算案として反映できるようにしていきたいと考えております。

○委員長副・委員長の選任前に自己紹介 委員・事務局（田代教育部長、伊藤所長、芳賀主査補、久古主査補）

○委員長及び副委員長の選任について

＜齋藤委員より、委員長に萩倉委員、副委員長に青龍委員を推薦する発言があり賛成で了承され、萩倉委員長、青龍副委員長にあいさつを頂いた。＞

○議題1 消費税法一部改正による学校給食費の改正について 資料P1～4を説明

・事務局 平成26年4月1日付で5%から8%へ改定する場合

現行の小学校4,300円から4,500円

中学校5,100円から5,300円で200円の増額を説明。

平成27年10月1日付で8%から10%となった場合

小学校4,500円から4,600円

中学校5,300円円から5,400円で100円の増額

現行からだ、小中それぞれ300円の増額であることを説明した。

＜議題1 全員賛成で了承された。＞

質問事項

・委員長 食品にすべて消費税がかかるのか。

・事務局 がかかります。

・委員 今回の改定では、200円の増額ということであるが、給食の量が小学校と中

学校で違いがあることから、過去の改定資料から小学校別に差額を算出してみたところ平成21年度の中学校に差額が多かったがどういことかまた、200円の増額で賄いされるのかどうかを確認したい。

- ・事務局 100円単位で、丸めなかったため、中学校の差額が大きくなった。
- ・委員 新聞やテレビで報道されている給食の異物混入について、白井市の場合、給食センターで又は学校で対応マニュアルはあるのでしょうか。
- ・事務局 年間20数件の髪の毛などの異物混入があり、学校の方から報告を受けて、センターの調理過程の中で混入したものか、業者が食品を加工する際に混入したものかを原因を特定し調査をいたします。  
調査結果を、学校に文書で報告いたします。それで、調理員にも伝えて衛生管理を徹底していく体制をとっています。
- ・委員長 虫が入った場合、よけて食べるとか代わりを用意するかそういったマニュアルはあるのか
- ・事務局 栄養士を交えて、話し合ったのですが虫は食べても、人体に影響はないがそのことと衛生管理上の問題は別問題です。
- ・委員長 学校現場ではいかがでしょうか。
- ・委員 学校でも、異物は見つかることはありますが、その際の給食センターの対応は良くしてくださっている。  
お皿一枚かけていても、食器類をすべて交換してくださったりもしているので、学校現場としては問題がないと感じている。
- ・委員 今回のコバエ事件のように、大量に食べられないものが発生した場合の代わりの者を準備するような体制は、整えているのか。
- ・事務局 1クラス分の予備は備えており、何かあった場合1クラス分すべて交換できる体制になっている。
- ・委員 それ以上になると、キャパを超えて無理になりますか。
- ・事務局 そうですね。この前も第三小学校の方で火事の騒ぎがありまして、その階のすべての者が食べられなくなったという連絡を受けました際にも、1クラス分は予備で対応可能でしたが、それ以上でしたので対応ができなかったことがありました。
- ・委員長 災害や運搬時の事故は、別問題だと思うのですがどうですか
- ・事務局 運搬時に、こぼれてしまったとかそういったことはあるので、すぐに届けに行きます。
- ・委員 この前のような竜巻が起こって、給食センターが壊れたということがあったかと思うのですがもしあった場合は白井市の学校全体の問題になってくると思いますが、どこかのパン工場にお願いをして供給してもらうことは可能なの

でしょうか。

- ・事務局 3年前の東日本大震災の時は、調理場が壊滅的に壊れてしまいましたので給食を停止いたしました。

ご質問の竜巻の際は、調理をして配送した後ならば問題がないが、調理前では給食を提供することはできませんし、5,500食の代替え食というのは確保が難しいことから、午前中で休校にさせていただくしかないということです。

## ○議題2 その他

- ・事務局：学校給食共同調理場の移転新築スケジュール（案）について

### 資料5 P説明

昭和54年に建設され耐震診断の結果も厳しいものであり、老朽化に対応するため昨年度の運営委員会において、移転新築の承認を頂きました。

今年度、業者に委託をして、新しい学校給食共同調理場の基本計画を策定中です。

それ以降、事業方針を決定するため、公設か民間資金を活用し建設運営をするPFIを行うのか委託をかけます。

その結果を受け、スケジュール案のように、市で協議、運営委員会でも審議を頂き事業方式を決定したうえで、公設又はPFIという形で進めていきたいと考えております。

基本計画を、今現在策定している最中で、今回提供できる情報はないのですが、できる状況になったら、給食運営委員会で報告いたします。

- ・委員長：なぜ基本計画を策定するのですか。

- ・事務局 市の基本のコンセプトがなければ、どちらの事業を選択したらいいのか決められないからです。

- ・委員長 基本計画も運営委員会に諮問されたら、答申出さなければいけないの  
でしょうか。

- ・事務局 そのように考えております。

- ・委員 市のコンセプトはできていますか。

- ・事務局 7月に委託を掛けましたが、半分くらいはできておりますので、中間報告を  
頂くようになっております。

- ・委員 調理場で働く日人の就労管理については、基本計画に盛り込まなくてよいので  
でしょうか。

- ・事務局 公設でもPFIでも、調理業務は委託になりますので、委託業者が決めてい  
くことになろうかと思えます。

- ・委員 先進地の視察をした方がいいと思えます。

- ・委員長 学校保健会で浦安に行きました。先進的なセンターを視察してイメージすることも大事なことから、事務局の方で検討して頂ければと思います。

○閉 会